

出張版

はらむら 美しい村便り

特集：活動紹介（令和5年1月～5月）

令和5年7月



“はらむら 美しい村便り” について

「日本で最も美しい村」の推進を主な業務として原村をさらに盛り上げるべく日々活動する地域おこし協力隊 内田将大の活動や今後の予定、やってみたいことなどの情報がたくさんつまった、不定期のお便りです。ぜひご覧いただき、ご意見やご感想などをいただくと嬉しいです！

サステナブルブランド国際会議 登壇 in 東京丸の内 (2月15日)

- ・美しい村連合から依頼を受けて、加盟町村である本村と福島県北塩原村の首長・担当者が東京丸の内で開催される国際シンポジウムに登壇。「地方のテレワーク・ワーケーションの取り組み」をテーマに、五味村長から原村の特長や施設整備の状況について紹介。ディスカッションには、役場職員と内田も参加しました。
- ・会場には約40名のテレワーク担当の企業関係者、地方移住に興味のある方などが来場。懇親会では、大手企業の方から原村でのテレワーク実施に興味があると声掛けもあり、コネクションづくりにも繋がりました。



美しい村ミニ物産展 in 沖縄県 多良間村 (2月23日～26日)

- ・沖縄で唯一、美しい村連合に加盟する多良間村（たらまそん）から招待を受け、原村と宮崎県椎葉村が参加するマルシェを現地で開催しました。
- ・原村からは、胡桃庵さんの燻製チーズ・卵、ちとせアグリベースさんの特産品などを郵送し、いずれも完売。特に信州蕎麦が大人気でした。



第4回 原村美しい村づくり推進委員会 (3月16日)

- ・委員および事務局の14名が出席。R4年度の1年間の活動を振り返り報告を行いました。
- ・その他、R5年度の活動計画として、ぼろ織織り・さき織りの活動、旧観光案内所の活用、美しい村づくりに関する情報発信の強化について協議しました。



美しい村連合 長野県会議 in 高山村 (4月20日)

- ・美しい村連合に加盟する県内8地域が連携した「長野県会議」に出席しました。各地域から担当者19名が高山村に集まり、南木曾町（代表幹事）、小川村（幹事）のもと会議・視察を行いました。
- ・高山村の視察では、まず「信州たかやまワイナリー」を訪れ、“世界一のシャルドネ”を目指し耕作放棄地を活用したワイナリーを見学。次に、生ごみ等を独自に集め有機肥料に再利用する「地力増進施設」を見学。最後に地元産ワインや土産物を数多く取り扱う観光案内所を訪問し、村総出で産業を推進する取り組みを学びました。



美しい村 全国担当者会議 in 東京市ヶ谷 (4月27日～28日)

- ・全国59地域の担当者が集まる会議で、二日間の日程で基調講義2つ、再審査結果2つ、情報共有3つ、グループワーク2つ、および懇親会が実施されました。約65名の担当者ともつながり、横の連携が一層強化されました。
- ・会議内容のなかで、特に本村でも活用可能性の考えられる2つの取り組みについて報告します。
 - ①「都心の大学生と美しい村連合加盟町村の連携（美しい村学生サポーター）」…加盟町村と都市・若い世代の橋渡し役となり、村の活動に関わることや若者目線での広報活動に協力してもらうことが考えられます。
 - ②「専門技術ボランティアの活用による地域活性化（ふるさとプロボノ）」…地域の課題解決に関わりたい外部人材が職歴・スキルを活かして地域づくりに参加。高山村ではワインのウェブサイト立上げに成功しました。



美しい村 地域おこし協力隊ネットワーク (定期開催)

- ・R4年秋からスタートした月1開催のオンライン会議。美しい村加盟町村の“実行役”である協力隊同士が連携を強化することで、事業の実現を目指しています。内田は立上げメンバーとして、計5回の会議に出席しています。
- ・5月開催の第6回会議では、木曾町のアイス製造会社との連携による、美しい村のお土産開発を議論しました。



*ご意見・ご感想がございましたら、商工観光課田舎暮らし推進係 または 内田までご連絡ください
 ・ ☎ 0266-75-0669 (役場)
 ・ メールアドレス: kurasu@vill.hara.lg.jp (役場) / hara.mbvj@gmail.com (協力隊)